



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月3日

上場会社名 株式会社ニッピ 上場取引所 大  
 コード番号 7932 URL <http://www.nippi-inc.co.jp/>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)伊藤 隆男  
 問合せ先責任者 (役職名)総務担当常務取締役 (氏名)吉原 道博 (TEL)03(3888)6651  
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日~平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	9,937	6.1	654	△5.9	536	△3.5	353	33.5
23年3月期第1四半期	9,365	5.0	694	47.5	556	78.1	264	66.9

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 480百万円(270.4%) 23年3月期第1四半期 129百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	31 29	—
23年3月期第1四半期	23 43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	61,995	15,965	25.1
23年3月期	60,590	15,642	25.2

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 15,565百万円 23年3月期 15,255百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0 00	—	7 00	7 00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0 00	—	7 00	7 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日~平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,000	△1.2	900	△37.9	600	△48.4	300	△44.3	26 59
通期	39,000	2.1	1,700	△23.3	1,100	△34.2	500	△28.8	44 31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1社 (日皮胶原蛋白(唐山)有限公司)、除外 1社 ( )

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	12,000,000株	23年3月期	12,000,000株
24年3月期1Q	717,199株	23年3月期	717,199株
24年3月期1Q	11,282,801株	23年3月期1Q	11,284,711株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

#### ※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間に於ける我が国経済は、東日本大震災による電力の供給不安や円高傾向で推移した為替相場など経済的及び社会的混乱のなか先行きの見通しが立てにくい状態で推移いたしました。

このような経済情勢におきまして、当社グループは、東日本大震災による生産設備等への直接的な被害がほとんどなく、比較的順調に推移しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期に比べ572百万円増加し、9,937百万円(前年同四半期比6.1%増)となりました。

売上総利益は、175百万円増加し、2,541百万円(同7.4%増)となり、営業利益は、40百万円減少し、654百万円(同5.9%減)となり、経常利益は、19百万円減少し、536百万円(同3.5%減)となりました。

なお、投資有価証券評価損や災害義援金などの特別損失の計上及び税金費用の戻し入れを計上したことにより四半期純利益は、353百万円(同33.5%増)となりました。

セグメントの状況につきましては以下の通りであります。

① コラーゲン・ケーシング事業

コラーゲン・ケーシングは、世界的に天然腸の供給が不安定なため、国内部門は、ほぼ順調に推移しました。一方、輸出部門は、福島第一原子力発電所の事故による放射線の影響がないことの証明手続きによる出荷の遅れがありました。

この結果、売上高は、2,085百万円(前年同期比7.1%減)、営業利益は、521百万円(同2.8%減)となりました。

② ゼラチン関連事業

ゼラチンは、写真用が引き続き低迷いたしました。食品用とカプセル用が堅調に推移しました。また、ペプタイドは、健康食品用の需要拡大により順調に推移いたしました。

この結果、売上高は、2,102百万円(同3.7%減)、営業利益は、222百万円(同14.1%増)となりました。

③ 化粧品関連事業

コラーゲン化粧品は、積極的な販売広告活動により新規顧客の開拓を積極的に進め、コラーゲン化粧品及び「コラーゲン100」を中心とした健康食品がともに増加しました。

この結果、売上高は、1,123百万円(同7.5%増)、営業利益は、154百万円(同0.6%減)となりました。

④ 皮革関連事業

自動車用革は、震災の影響による自動車生産量の伸び悩みに伴う各種部品の在庫調整が続いております。一方、紳士及び婦人靴については、国内消費に一部明るさも見えてきており、一部に在庫を積み増す動きも見えてまいりました。

この結果、売上高は、2,611百万円(同22.2%増)、営業利益は、86百万円(同153.2%増)となりました。

⑤ 賃貸・不動産事業

賃貸・不動産部門は、再開発を進めている東京都足立区及び大阪市浪速区の土地で引き続き暫定事業として賃貸事業を継続しております。

この結果、売上高は、118百万円(同0.1%減)、営業利益は、57百万円(同14.3%減)となりました。

⑥ 食品その他事業

有機農産物、肥料の売上は順調に推移しましたが、リンカー、BSE検査キット、イタリア食材、化成品がほぼ横ばいとなりました。

この結果、売上高は、1,896百万円(同15.8%増)、営業利益は、69百万円(同112.9%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は61,995百万円となり、前連結会計年度末と比べ1,404百万円の増加となりました。

① 資産の部

流動資産は、現金及び預金、受取手形及び売掛金の増加などにより、前連結会計年度末と比べ1,241百万円増加し、19,645百万円となりました。

固定資産は、東京都足立区の土地再開発及び新たに中国に設立した日皮胶原蛋白(唐山)有限公司を連結対象会社としたことなどにより、有形固定資産が1,276百万円、無形固定資産が106百万円増加しましたが、中国の新社に対する出資金等を消去したことなどによりその他資産が1,277百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末と比べて105百万円増加し、42,257百万円となりました。

② 負債の部

流動負債は、東京都足立区の土地再開発等による設備関係支払手形や建設未払金が減少しましたが、短期借入金などの増加により前連結会計年度末と比べ230百万円増加し、21,583百万円となりました。

固定負債は、預かり保証金等を返却しましたが、長期借入金が増加したことにより、前連結会計年度末と比べ851百万円増加し、24,445百万円となりました。

③ 純資産の部

純資産は、利益剰余金、有価証券評価差額金、少数株主持分が増加しましたが、繰延ヘッジ損益、為替換算調整勘定が減少し、前連結会計年度末と比べ323百万円増加し、15,965百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成23年5月18日に公表いたしました数値に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結会計期間より、開業した日皮胶原蛋白(唐山)有限公司を連結の範囲に含めておりません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,004	4,665
受取手形及び売掛金	7,500	8,098
商品及び製品	4,390	4,572
仕掛品	807	872
原材料及び貯蔵品	324	325
未収還付法人税等	3	4
未収消費税等	192	78
繰延税金資産	489	562
その他	741	512
貸倒引当金	△50	△46
流動資産合計	18,404	19,645
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,903	7,323
機械装置及び運搬具(純額)	353	635
土地	24,943	24,943
建設仮勘定	4,737	5,317
リース資産(純額)	188	178
その他(純額)	152	157
有形固定資産合計	37,279	38,556
無形固定資産		
リース資産	56	61
その他	4	107
無形固定資産合計	61	168
投資その他の資産		
投資有価証券	2,770	2,818
長期貸付金	731	336
繰延税金資産	49	28
破産更生債権等	1,452	1,448
その他	1,345	445
投資損失引当金	△27	△30
貸倒引当金	△1,511	△1,512
投資その他の資産合計	4,810	3,533
固定資産合計	42,152	42,257
繰延資産		
社債発行費	33	91
繰延資産合計	33	91
資産合計	60,590	61,995

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,047	7,239
短期借入金	9,460	10,426
1年内償還予定の社債	475	475
リース債務	62	64
未払法人税等	159	107
未払消費税等	21	62
賞与引当金	388	201
役員賞与引当金	47	28
繰延税金負債	0	—
その他	3,688	2,977
流動負債合計	21,353	21,583
固定負債		
社債	1,125	1,075
長期借入金	10,360	12,802
リース債務	194	186
退職給付引当金	1,707	1,700
役員退職慰労引当金	322	354
長期末払金	1,973	1,934
再評価に係る繰延税金負債	5,454	5,454
繰延税金負債	675	679
資産除去債務	5	5
その他	1,775	254
固定負債合計	23,594	24,445
負債合計	44,947	46,029
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,500	3,500
資本剰余金	1,153	1,153
利益剰余金	3,337	3,604
自己株式	△224	△224
株主資本合計	7,765	8,032
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△158	△63
繰延ヘッジ損益	△4	△9
土地再評価差額金	7,656	7,656
為替換算調整勘定	△4	△50
その他の包括利益累計額合計	7,489	7,532
少数株主持分	387	400
純資産合計	15,642	15,965
負債純資産合計	60,590	61,995

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	9,365	9,937
売上原価	6,999	7,396
売上総利益	2,366	2,541
販売費及び一般管理費	1,671	1,887
営業利益	694	654
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	30	25
持分法による投資利益	1	32
その他	9	9
営業外収益合計	41	68
営業外費用		
支払利息	133	147
手形売却損	8	8
為替差損	27	17
その他	10	12
営業外費用合計	180	186
経常利益	556	536
特別利益		
会員権売却益	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
固定資産除却損	0	1
固定資産売却損	0	—
投資有価証券売却損	0	0
投資有価証券評価損	151	78
貸倒損失	1	—
貸倒引当金繰入額	19	3
投資損失引当金繰入額	—	2
役員退職慰労金	14	9
土地開発関連費用	43	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1	—
災害による損失	—	31
特別損失合計	232	126
税金等調整前四半期純利益	324	410
法人税、住民税及び事業税	45	86
法人税等調整額	11	△44
法人税等合計	57	42
少数株主損益調整前四半期純利益	266	367
少数株主利益	2	14
四半期純利益	264	353



四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	266	367
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△26	52
繰延ヘッジ損益	△117	△5
為替換算調整勘定	△6	24
持分法適用会社に対する持分相当額	13	42
その他の包括利益合計	△137	112
四半期包括利益	129	480
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	153	466
少数株主に係る四半期包括利益	△23	13

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

該当事項はありません。